

さよならだけが 人生ならば  
 また来る春は 何だろう  
 はるかなはるかな 地の果てに  
 咲いている 野の百合 何だろう

(寺山修二「さよならだけが人生ならば」より)



コップに水が半分入っているとします。これを一方から見ると「もう半分しか入っていない」となりますが、一方からは「まだ半分も入っている」となります。どちらも正しいのですが、前者をネガティブな見方、後者をポジティブな見方とするのが一般的です。だからと言ってネガティブがいけないわけではありません。砂漠で1人残されて、水筒に半分の水が入っていた場合、「わ〜い、まだ半分もある」などと思うよりは、「ああ、もう半分しかない。だから大事に大事に飲まなきゃ。」と思う方が生き残れるからです。つまり、ポジがよくてネガがいけないということではなく、その時その時、どういう考え方が求められているか？そこに柔軟に合わせていくことが大事だということでしょう。

これこそが「リフレーミング」という考え方です。つまり、単なるポジティブシンキングをしようというのではなく、ある状況の中で見えなくなっているものを落ち着いて見ていこうじゃないかという姿勢です。

このような認知の変換、「リフレーミング」の例で最も有名なのは、台風で大きな被害を受けたリンゴ農家が、落ちなかったリンゴを「ラッキーリンゴ」と名づけて売りに出したという例でしょう。値段は高いけど、これが特に受験生に大ウケだったという話は有名になりました。「あの台風でも落ちなかったのですから、御利益があるに決まっている」という発想に変換されたのです。落ち着いてものごとを見渡せば、どこかに必ず光がある、生きていく知恵というのはまさにこういうものなのでしょうね。

前置きが長くなりました。子供たちはこれから「卒業」を強く意識し始めていきます。別れと旅立ち、期待と不安、悲しみと喜び、ゴールとスタート…、相反する二者を前に、自分をどう表現していいのか戸惑う毎日でもあります。それはそれで素敵なことです。同時にリフレーミングの発想を学ぶ絶好のチャンスでもあるのです。

さて、2月に入り、卒業に向けての準備も本格化し、忙しい日々を送ることになります。そして、一つ一つの取り組みや活動に「小学校生活最後の」という枕詞が付くことも増えていきます。地に足をしっかりとつけて、旅立ちを意識して取り組ませていきたいと思っています。今月もどうぞよろしく願いいたします。



## 2月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
1/31	2/01 全校朝会 (ZOOM)	02	03	04	05 読書月間終	06
07	08 全校朝会 (ZOOM) 避難訓練	09	10 午前授業 (区研究会のため)	11 建国記念の日	12	13 授業公開 道徳地区公開講座
14	15 全校朝会 (ZOOM)	16 兄弟学年遊び	17 クラブ活動 (5校時)	18 安全指導	19 6年生を送る会 (ZOOM)	20
21	22 全校朝会 (ZOOM)	23 天皇誕生日	24 委員会活動 (5校時)	25	26 保護者会	27 土曜授業日

## 2月の学習予定

- |                                       |                                   |
|---------------------------------------|-----------------------------------|
| ◆国語： 人を引きつける表現<br>思い出を言葉に<br>今、私は、ぼくは | ◆音楽： 卒業関係行事に向けて                   |
| ◆書写： 六年生のまとめ「旅立ちの朝」                   | ◆図工： 回転版画                         |
| ◆社会： 地球規模の課題の解決と国際協力                  | ◆家庭： あなたは家庭や地域の宝物                 |
| ◆算数： 算数卒業旅行／算数のまとめ                    | ◆体育： ネット型ゲーム（テニピン）<br>跳び箱運動・マット運動 |
| ◆理科： 私たちの生活と電気                        | ◆総合： ありがとう高松小                     |
|                                       | ◆道徳： 真理の探究／善悪の判断／希望と勇気            |



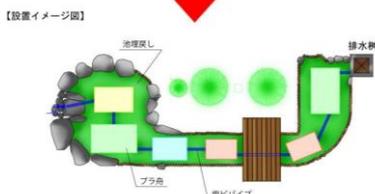
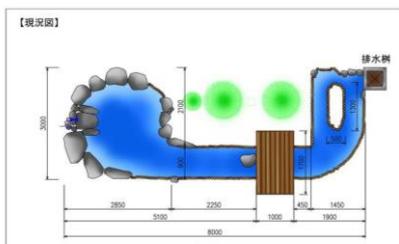
■今年度最後の保護者会です。奮ってのご参加をお願いします。少し早めに始めて、合奏（3曲）を披露したり、6年間の思い出ベスト10を発表したりして、感謝の気持ちを伝える機会とする予定です。実施後、子供たちはそのまま下校し、同じ会場で保護者会を実施します。なお、三密回避のために特別な手立てを講じる必要があるかどうか判断するために、直前に出席確認を取らせていただきます。

ご協力ください。また、会場は冷えることが予想されますので、防寒対策をお願いします。

- 日時： 2月26日（金）午後2時～3時45分
  - 午後2時～2時30分： 合奏&感謝の集い
    - ・合奏「ドラえもん」「名探偵コナン」「ジブリ・メドレー」
    - ・思い出ベスト10の発表 等
  - 午後2時45分～3時45分： 学年保護者会
    - ・これまでの成果と課題
    - ・連絡事項 等



- 会場： 体育館



■今年度の移動教室が中止になったことに対する対応施策として、練馬区では「小学校6年生の思い出づくり事業」が計画されました。本校ではそれを受け、校庭の自然観察池（通称：ビオトープ）を、「ふれあいの池」として改修する工事を、卒業記念制作に位置付けて実施することにしました。実際には、子供たちだけではとてもできるものではありませんので、特定非営利活動法人日本ビオトープ協会の助言を受け、保護者有志の支援も得ながら、作業を進めていく計画です。改めて、具体的な実施計画が決まりましたら、改めて、皆様のご協力を呼びかけますので、よろしくをお願いします。

■後日学校から詳しいお手紙をお配りいたしますが、タブレットの利用に関する同意書にご協力ください。使い方や高松小学校としてのルールについては配布する資料をよくお読みください。今回練馬区から貸与された機器は卒業の際に返却していただきます。また、持ち帰りましたら、「タブレット端末が児童一人一人に」に記載されている手提げ（50cm×40cmくらい）を持たせてください。

### 貸与機器一覧

- Chromebook【製品名：Lenovo 300e Chromebook 2nd Gen(2020年モデル)】
- L T E ドングル（USBスティック型のデータ通信機器で、SIMカードが内蔵されています。）
- 充電用ACアダプタ
- タッチペン
- インナーケース

ご家庭に持ち帰った際にはご確認ください。これらが足りなかったり、不備があったりしましたら、担任までご連絡ください。

※タブレットの配布時期は、児童を通してお知らせいたします。

また、持ち帰りましたら、「タブレット端末が児童一人一人に」に記載されている手提げ（50cm×40cmくらい）を持たせてください。よろしくお願いいたします。

